

朗読劇 出演者募集

「久遠～人柱観音奇譚～」

人はいったい幾度生まれ変われば、真実の愛に気づくのだろう…

一宮には古くから伝わる「人柱伝説」があります。江戸初期、小信川（五城川）の治水工事に際し、小信中島の与三兵衛が人柱になったのです。その後、与三兵衛の魂が鬼火となり、雨降る夜に現れます。「尾西機織唄」にも「起東の中島西に、人のとぼさぬ灯がとぼる、伝説にいう人柱の鬼火」とあります。与三兵衛は志願し生贄になったとも言われています。本当のところ、なにがあったのでしょうか？

耕地整理後、鬼火は消えました…が、再び姿を現します。与三兵衛の魂が浮かばれず、なにかを伝えに来たのでしょうか？
物語では、千歌・恭子・里美の女子高生三人が、鬼火にひかれて現在と過去を横断し、その「謎」を解く旅に出ます。

〔日時〕 令和5年2月5日(日) 12:45開場、13:30開演 (休憩15分、15:45終演予定)

〔会場〕 一宮市尾西市民会館 ホール

〔脚本〕 西田 充晴 〔演出〕 劇団三喜、劇団織音座

◆ オーディション

日時：令和4年10月10日(月・祝) 9:00～16:30 ※1人約15分、審査時刻は応募者に別途お知らせします。

会場：一宮市民会館 大会議室

審査内容：台本の朗読（一宮市市民会館等ウェブサイトにて台本の一部を公開します。希望する役を練習してください。）

オーディション結果発表：令和4年10月11日(火) 9:00～ 一宮市市民会館等ウェブサイトにて発表

◆ 稽古

①令和4年11月19日(土) ②令和4年12月10日(土) ③令和5年1月9日(月・祝)

④令和5年1月15日(日) ⑤令和5年1月22日(日)

(①②④⑤一宮市民会館 第1会議室 9:00～16:30 ③一宮市民会館 大会議室 9:00～16:30)

◆ リハーサル 一宮市尾西市民会館

令和5年2月3日(金) 17:30～21:30

令和5年2月4日(土) 9:00～21:30

詳しくはこちら ▶



〔応募内容〕

対象 声優を志す中学生以上 ※18歳未満の方は保護者の同意が必要です。

定員 10名程度

受験料 無料（交通費等は各自ご負担ください）

応募条件 10月2日（日）人柱観音「与三兵衛」講座に参加が必要

※参加不可の場合、動画を視聴の上、400字の感想文を提出ください。

参加費 1人3,000円（税込、台本代含む）※キャストに選ばれた方のみ

応募期間 令和4年8月18日(木) 9:00～9月30日(金) 17:00まで

応募方法 ウェブサイト申込フォーム

≫こちらの二次元コードを読み込んでください。



※この朗読劇は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、内容を変更、または延期・中止させていただく場合がございますことを予めご了承ください。

※オーディション・稽古・リハーサル全ての日程に参加できる方のみお申込ください。